

国際交流委員会より

ESPAnet 大会に奮って参加・報告を！

社会政策学会が交流を進めている ESPAnet (ヨーロッパ社会政策分析ネットワーク [The European Network of Social Policy Analysis])の大会が、2015年9月3～5日に University of Southern Denmark で開催されます。大会の”Call for paper abstracts”が出されました。報告申込み期限は3月10日です。また大会レジストレーションは3月1日より始まります。会員の皆さんの大会への積極的な参加を期待いたします。

なお、学会は皆さんの参加を支援するために参加費助成制度を設けています。以下の「エスパネット報告者参加費助成制度」を参照願います。参加費助成の申請期限は、4月30日(木)までとします(以下の「制度」4条では、「申請期間は、参加申込受付開始から1ヶ月間とする」となっていますが、3月末であるとまだ大会に abstract が accept されたかどうかかわからないため、1ヶ月申請期間を延長します)。

参加費助成制度に申請される方は、「エスパネット報告者参加費助成制度」第4条2項の情報を上記期限までに鈴木玲・国際交流委員会副委員長宛([insmove\[at mark\]hosei.ac.jp](mailto:insmove@hosei.ac.jp))に送付願います。メールする際は、沈潔・国際交流委員会委員長のアドレス([shink\[at mark\]fc.jwu.ac.jp](mailto:shink@fc.jwu.ac.jp))を cc に入れてください。メールタイトルは「ESPAnet 参加費助成制度申請」としてください。

詳細情報

Abstract (最大 300words, work または pdf 形式) の送り先

espanet2015@sdu.dk

ESPAnet 大会サイト

<http://www.sdu.dk/espanet2015>

参考：2014年のESPAnet大会参加費助成をアナウンスした社会政策学会サイト

<http://jasps.org/archives/1094>

エスパネット報告者参加費助成制度

第1条 会員がヨーロッパ社会政策分析ネットワーク (The Network for European Social Policy Analysis:略称 ESPAnet) (以下エスパネット)で報告することを奨励するために、参加費助成制度を設ける。

第2条 資格

1. エスパネット年次大会で報告した者。

注：報告しなかった場合は助成金は支払われない。

2. 前年度学会会費を納入済みであること。

第3条 助成対象と定員

1. エスパネット大会参加費の全額とする。(渡航費、宿泊費は対象外)
2. 定員は3名程度とする。複数で共同報告の場合は代表1名に助成する。

第4条 手続き

1. 申請期間は、参加申込受付開始から1ヶ月間とする。(例：2014年の場合、参加登録受付 (registration) 開始は4月11日であるので、締切は5月10日)
2. 申請方法 申請する者は、国際交流委員長に電子メールにて申請する。添付書類は、エスパネット大会事務局から送付される報告承認(information of successful applicants)メール、報告のテーマ(英文)、報告アブストラクト、参加登録を証明するもの(メール、参加者用ホームページのコピーなど)。
3. 審査・決定 国際交流委員会にて申請を審査・決定する。
4. (報告確認) 大会に参加したことを確認できる書類・写真を国際交流委員長に提出する。
(例：大会会場で配布されるプログラムの報告者名が記された箇所の写真など)
5. 国際交流委員長は写真を確認し、参加費振込の手続を行う。

第5条 制度の実施状況については、幹事会で報告する他、ニューズレターその他の方法で会員に周知する。